



きりんぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

新年、明けましておめでとうございます！今年も、よろしくお祈りします！

時が過ぎていくのは早く、今年度も残り3か月となりました。きりん組での残り少ない生活の中で、年長さんに向け色々なことに取り組んでいきたいと思っております！活動を行う中でご家庭にもご協力いただくことがあると思うので、その際はよろしくお祈りします。

先月より子どもたちから『鞆の準備(衣服や連絡ノートなど)、自分でやってきたよ♪』『ちゃんと長袖と長ズボン自分で入れてきたよ！』と自分の持ち物を自分で準備している様子を聞くことが増えています。自分で自分の身支度をする姿にすごく成長を感じています！

寒い日が続いて体調の変化も見られる時期ですが、晴れた日には園庭や公園で思いっきり体を動かして寒さに負けずに元気に遊びたいと思っています！



今月のねらい

- ・ 伝承行事を知り、正月ならではの遊びを楽しむ。
- ・ 寒さに負けず、友だちや保育者と一緒に体を動かして遊ぶ。
- ・ 楽しみをもっておゆうぎ会の取り組みに参加する。

☆おゆうぎ会に向けて☆

先月よりおゆうぎ会に向けてオペレッタ『ともだちほしいなおおかみくん』に取り組んでいます！役を決める際、一つの役に立候補する子が多いことが分かると「キツネが少ないからキツネにするよ」「やっぱりタヌキにしようかな」と思いやりのある行動をしてくれてる子もおり、子どもたちで話し合って決めている姿に成長を感じました！

オペレッタも子どもたちが好きな内容なので楽しみをもって参加してくれる姿があります。早くお父さん、お母さんに見せたいと気合が入っています♪

～きりん組の様子～

合同保育や異年齢交流保育をする中で「ぞう組さん、ドッジボールで投げる球速いね！」「折り紙、上手だよ」と話し、ぞう組の子どもたちへ憧れをもつ姿があり、またドッジボールではぞう組の子にボールを当てると「よっしゃー！当てたー！」と本気で喜ぶ姿も見ることができます♪園庭では一緒に鬼ごっこや花いちもんめをする姿もあり異年齢で遊ぶことの楽しさを感じています！

きりん組だけでドッジボールをする時には子どもたちで人数を分けてチームを作ったり、チームリーダーを誰にするか話し合ったりと、合同保育から学んだことを子どもたち自身で行い楽しんでいる姿が見られるようになりました！

今後も色々な遊びを通してルールを守って遊ぶ楽しさ、集団で遊ぶ楽しさを感じられるように見守っていきたいと思っております。

